

---

# Moobius R 変更設計

Kibi System

2023 年 12 月 26 日



# 目次

第 1 章	工事情報入力	3
第 2 章	内訳修正	9
第 3 章	経費計算	11
第 4 章	積算書印刷	15
第 5 章	2 回以上変更設計する場合	17
第 6 章	変更設計前に戻す場合	21
第 7 章	変更設計時に別工事が追加された場合	25
第 8 章	変更設計の工事複写	29
第 9 章	変更請負額について	31
	索引	35



本ドキュメントでは、請負工事の変更設計時の積算手順について説明します。

当初積算後、請け負った工事の施工数量の増減や工事内容に変更が生じた場合の変更設計の積算手順について説明します。

当初積算時の工事データに対して、工事情報の変更や請負金額を設定後、内訳の数量等を修正した後、経費計算 / 帳票印刷を行います。

以下では、変更設計データの作成から積算書印刷までをプロセス毎に説明します。



## 第 1 章

# 工事情報入力

最初に当初積算時の工事データを基に、変更設計データを作成します。

積算起動画面より、工事選択 をクリックしてください。

積算システム メビウス R

MOOBIUS R

メビウス R  
Ver 1.01.004

吉備システム株式会社  
担当者

トップ メンテナンス 県別設定 環境設定 サポート バージョン マニュアル

工事選択 新規作成 PDF/XLS 取り込み

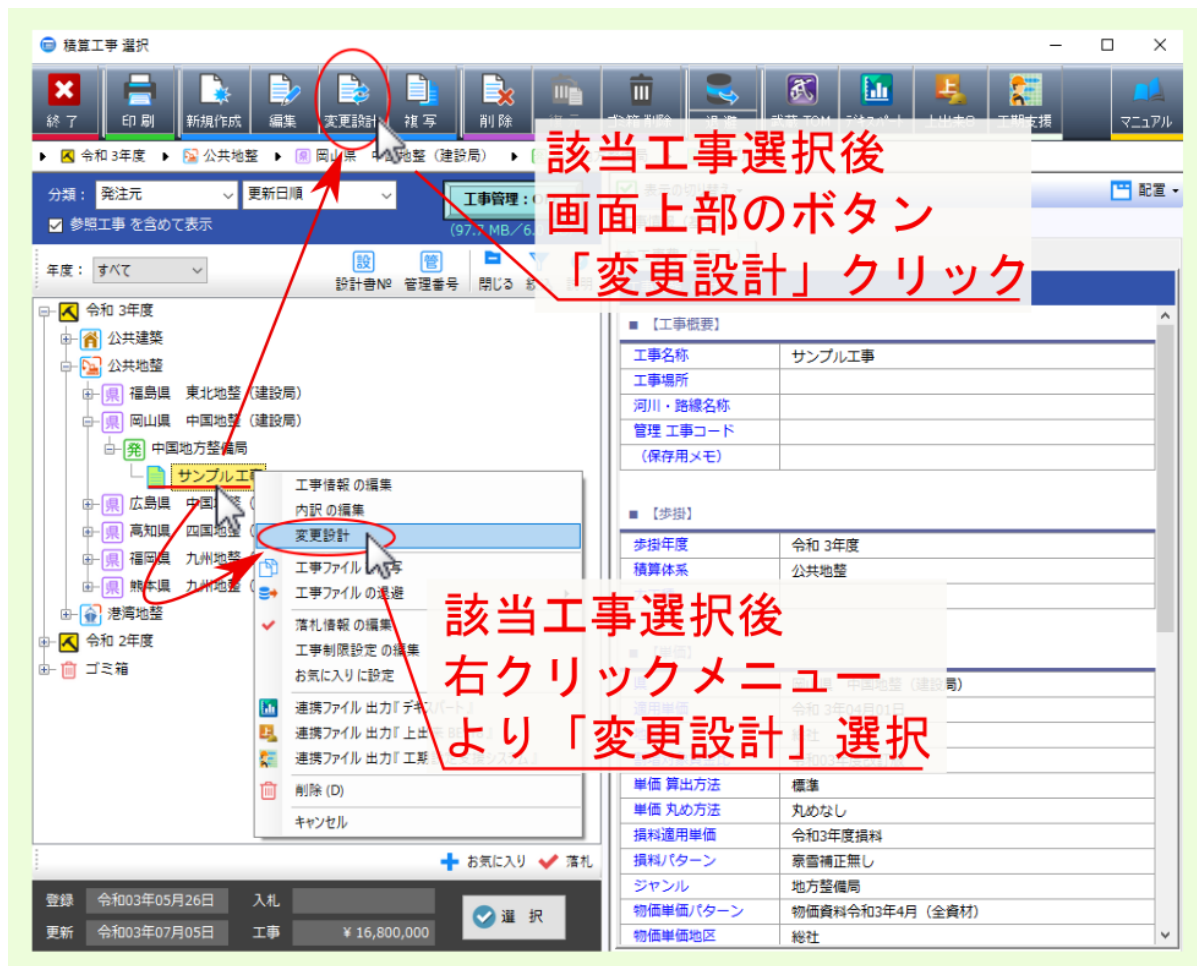
歩掛 検索 単価 検索 物価資料 検索 経費 シミュレーション 総合評価 シミュレーション 工事 退避/復旧 BCS

インフォメーション (2021.07.05 16:14 取得) 最新に更新 種別: 全て 既定を表示

末	更新日	種別	題目	内容	Webページ	添付 1	添付 2	添付 3
---	-----	----	----	----	--------	------	------	------

『配信情報チェッカー』を表示する

積算工事選択画面が表示されるので、画面左にツリー表示されている工事一覧より、該当する当初積算時の工事データを選択後、画面上部の 変更設計 をクリックするか、右クリックメニューより 変更設計 を選んでください。





工事情報入力 [ 変更設計 ] 画面が表示されます。

変更設計であることがわかるように 工事名称 を変更するとともに、必要であれば単価世代等当初積算時から変更すべき項目を設定後、画面下部に表示されている 請負金額 を設定します。

前回設計額 欄には変更前の設計金額が初期値として反映されますが、必要であれば、応札時の発注者予定価格に変更してください。

前回請負金額 に対する 消費税 の 抜き / 込み を設定後、 前回請負金額 を入力すると、表示されている 前回設計額 を基に 前回請負率 が算出されます。

前回請負金額 を設定したら、画面左下の 変更設計 をクリックしてください。

注釈： 前回請負率 の小数点以下の桁数については、 小数桁 欄の設定が反映されます。

注釈： 共通化設定の変更が必要な場合は、画面上部の 共通化設定 をクリックして表示される画面より、設定変更を行ってください。

注釈： 変更請負額については、 変更請負額について を参照ください。

必要であれば共通化設定変更

単価世代等  
適宜設定変更

前回設計額：変更設計前金額が初期値反映  
→必要であれば前回発注者予定価格に変更

前回請負額入力→前回請負率算出

変更設計

消費税：  抜き  込み

前回設計額： 18,620,000 前回請負金額： 14,897,000 前回請負率： 80.01 % 小数桁： 2桁

変更前工事の保存設定画面が表示されたら、変更前工事データであることが分かるように 工事名称 等を変更後、 確定 をクリックしてください。

工事保存情報	
工事名称	サンプル工事 (当初)
管理 工事コード	
(保存用メモ)	

週休2日補正の設定 / 解除に関する確認画面が表示されたら、適宜 はい / いいえ を選び、設定の変更等を行ってください。

問い合わせ

? 週休2日補正の設定もしくは解除を行いますか?

補正、解除を行う場合は続けて表示される画面で設定してください

Y はい N いいえ

上段に 変更前 の数値、 下段 に 変更後 の数値が表示された変更設計用の内訳画面が表示されます。

区分	費目	施工	工程名称	数量	単位	単価	金額	表情報	出典規范/都市名・月号・頁
1	舗装			1			81,062,065		
1				1	式		81,062,065		
2	道路土工			1			32,887		
2				1	式		32,887		
2				1	式		32,887		
4	整地			70		102.8	7,196	単	国交省土木工事標準積算基準書 令和2年度版(赤本)共通編 II-1-(2)-1
4	残土受け入れ地での処理			70	m3	102.8	7,196	第0001号	
	土砂運搬			20		102.8	2,056	単	国交省土木工事標準積算基準書 令和2年度版(赤本)共通編 II-1-(2)-1
				20	m3	102.8	2,056	第0002号	
	硬岩			50		472.3	23,615	単	国交省土木工事標準積算基準書 令和2年度版(赤本)共通編 II-1-(2)-1
				50	m3	472.3	23,615	第0003号	
7	舗装工			1			78,738,500		

注釈: 変更設計データについては、積算工事選択画面左の工事一覧に、変更設計の回数が記されたアイコンで表示されます。

変更設計  
当初積算

【工事概要】	
工事名称	サンプル工事
工事場所	
河川・路線名称	
管理 工事コード	
(保存用メモ)	

【歩掛】	
歩掛年度	令和3年度
積算体系	公共地整



## 第 2 章

### 内訳修正

変更設計データの内訳明細編集画面では、上段に青色文字で変更前の値、下段に変更後の値が表示されます。

工事内訳で変更を行う場合は、数量 / 単価 欄等の下段の入力値の変更を行ってください。変更データの金額欄の下段の値に反映されます。

警告：工事内訳に新規データを追加することはできますが、変更前設計で入力したデータを削除することはできません。

		1	式		81,063,185		
	道路土工	1			32,867		
		1	式		33,987		
3		1			32,867		
		1	式		33,987		
4	整地 残土受け入れ地での処理	70		102.8	7,196	単	国交省土木 令和 2 年度 II-1-(2)-1
		84	m3	99	8,316	第 0001 号	
5	土砂等運搬 軟岩	20		102.8	2,056	単	国交省土木 令和 2 年度 II-1-(2)-1
				102.8	2,056	第 0002 号	
6				472.3	23,615	単	国交省土木 令和 2 年度 II-1-(2)-1
		50	m3	472.3	23,615	第 0003 号	
7	舗装工	1			73,738,500		

内訳明細編集画面で行った変更設計は、画面右上の明細合計に反映されます。

表示されている当初合計と比較/確認後、経費計算をクリックして表示されるメニューより経費計算を選び、変更設計の経費計算に進んでください。

注釈: 工事価格には、変更前設計時の金額が表示されています。変更設計の金額を反映するためには、経費計算を行ってください。

**変更前金額**

当初合計 81,062,065 円  
明細合計 81,063,185 円  
工事価格 126,130,000 円

**変更設計後 経費計算へ**

**変更設計 → 「明細合計」に反映**

区分	費目	数量	単位	単価	金額	表情報
1	舗装	1			81,062,065	
	総価契約	1	式		81,063,185	
2	道路土工	1			32,867	
3	残土処理工	1	式		33,387	
4	整地	70		102.8	7,196	単 国交省土木工事標準積算基準書 令和2年度版(赤本)共通編 II-1-(2)-1
	残土受け入れ地での処理	84	m3	99	8,318	第 0001号
5	土砂等運搬	20		102.8	2,056	単 国交省土木工事標準積算基準書 令和2年度版(赤本)共通編 II-1-(2)-1
	軟岩	20	m3	102.8	2,056	第 0002号
6	土砂等運搬	50		472.3	23,615	単 国交省土木工事標準積算基準書 令和2年度版(赤本)共通編 II-1-(2)-1
	硬岩	50	m3	472.3	23,615	第 0003号
7	舗装工	1			73,738,500	
	コンクリート舗装工	1	式		73,738,500	
8	コンクリート舗装工 (車道舗装A)	1			14,734,500	
	コンクリート舗装工 (車道舗装B)	1	式		14,734,500	
9	土間安定処理路盤 粒度調整砕石 M-40...	8,930		1,650	14,734,500	単 国交省土木工事標準積算基準書 令和2年度版(赤本)共通編 II-1-(4)-1
		8,930	m2	1,650	14,734,500	第 0004号
10	コンクリート舗装工 (車道舗装B)	1			29,800,000	

## 第3章

# 経費計算

内訳明細編集画面で変更設計を行ったら、引き続き経費計算を行います。画面上部の経費計算をクリックして表示されるメニューより経費計算を選んでください。

経費計算画面が表示されるので、画面左のウィザード集計・控除 / 経費丸め / 経費条件を設定後、経費計算をクリックしてください。

経費計算画面左のウィザードに沿って各項目を設定後経費計算クリック

区分	費目	数量	単位	金額	表情報
1	舗装	1	式	81,062,065	
2	道路土工	1		32,867	

項目	金額
舗装	81,062,065
道路土工	32,867
現場環境改善費 (イメージアップ費) 控除額	0
現場管理費控除額	0
一般管理費控除額	0

経費計算結果が表示され、工事価格に変更設計が反映されるとともに、工事情報入力[変更設計]画面で設定した前回設計額と前回請負額を基に変更請負額が算出されます。

各金額を確認後、画面左のウィザード最下段の積算書印刷をクリックしてください。

注釈: 経費計算後、画面下部の確定をクリックすると、経費計算結果を確定後、内訳画面に戻ります。

注釈: 変更請負額については、変更請負額についてを参照ください。

経費計算画面

終了 再計算 計算根拠 費目表示設定 予定価格 低入調査 印刷

費目	対象額	経費率(%)	積算金額
サンプル工事			152,530,000
直接工事費			99,548,613
その他			0
処分費等控除額			0
共計			136,650,000
純工事費			106,884,613
現場管理費	106,884,613	24.20%	25,866,000
現場管理費(その他)			0
工期延長等の費用(積上)			0
工期延			0
工期延			0
工事原			613
工事原価			613
一般管			19,779,387
一般管			19,779,387
一般管理費(その他)			0
端数調整金			0
工事価格計			152,530,000
工事調整額			0
調整後工事費			152,530,000
消費税相当額		10.00%	15,253,000
工事費			167,783,000

経費情報等

- 事前公表予定価格: 0
- 経費年度: 令和2年度
- 積算体系: 公共地整
- 経費工程: 河川工事
- 大都市、施工地域・工事場所を...: 補正なし(共:0%、現:0%)...
- 前払金支出割合補正: 40%補正なし(1.00)
- 契約保証費計上: 計上しない
- 現場環境改善費計上: 計上しない
- 連休2日の間接工事費の補正: 実施しない
- 低入価格調査: 採用なし
- 変更請負額: 136,650,000
- 法定福利費: 0

工事価格に変更設計反映

工事情報で設定した  
前回設計額と前回請負額  
から変更請負額算出

戻る 次へ 確定 終了



表 1 変更請負額の算出事例

前回設計額 (変更前設計額)	126,130,000
前回請負額 (変更前請負額)	113,000,000
変更設計額	152,530,000
変更請負額	$(\text{前回請負額} \div \text{前回設計額}) \times \text{変更設計額}$ $= (113,000,000 \div 126,130,000) \times 152,530,000$ $89.59\% (\text{前回請負率}) \times 152,530,000$ $136,650,000$

**変更設計額**

152,530,000

**変更請負額**

$\text{変更請負額} = \frac{\text{前回請負額}}{\text{前回設計額}} \times \text{変更設計額}$   
 $= \frac{113,000,000}{126,130,000} \times 152,530,000$   
 $= 89.59\% (\text{前回請負率}) \times 152,530,000$   
 $= 136,650,000$

136,650,000

**変更請負額**

126,130,000    113,000,000    89.59%



## 第4章

# 積算書印刷

経費計算を確定したら、積算書を出力します。

経費計算後、経費計算画面で確定をクリックした場合は、一旦内訳明細編集画面に戻るため、画面上部のボタン積算書をクリックしてください。

注釈：経費計算画面より、ウィザードの積算書印刷を選んだ場合は、自動的に積算書出力の画面が表示されます。

The screenshot shows a software interface with a menu bar and a toolbar. The '積算書' (Estimate) button is circled in red. Below the toolbar is a tree view of work items and a table of cost items.

区分	費目	施工	工種名称	数量	単位	単価	金額	表情報
1	舗装			1			81,062,065	
				1	式		99,548,613	
2	道路土工			1			32,867	
				1	式		40,766	
3	残土処理工			1			32,867	
				1	式		40,766	
4	整地			70		102.8	7,196	単
	残土受入れ地での処理			84	m3	99	8,316	第 0001 号
5	土砂等運搬			20		102.8	2,056	単
	軟岩			40	m3	102.8	4,112	第 0002 号
6	土砂等運搬			50		472.3	23,615	単
	硬岩			60	m3	472.3	28,338	第 0003 号
7	舗装工			1			78,738,500	

積算書出力 画面が表示されたら、画面上部の出力先の選択より、該当出力形式のアイコンを選択し、画面中央の基本帳票タブ内の該当帳票の出力選択欄を する に設定した後、画面右下の出力実行をクリックしてください。

**出力形式選択**

**該当帳票の出力選択**

**「出力実行」クリック**

**帳票出力**

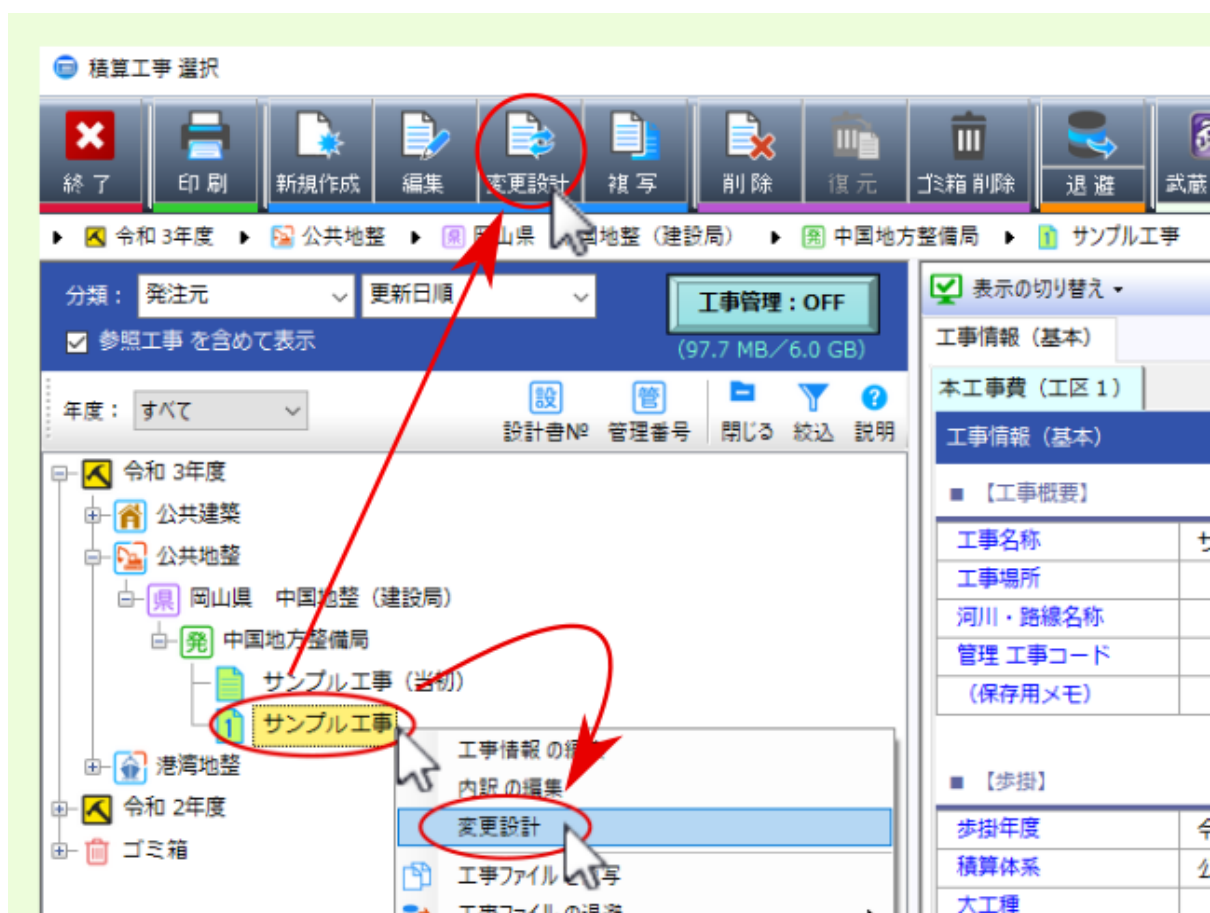
工 事 設 計 書

工事番号	サンプル工事		
発注者名	中国地方整備局	概 要	
工 期	~		
工事場所			
河川・路線名称			
積算体系	公共地整	通用年月日	令和 3年 6月 1日
工 種	河川工事	単価適用地区	鳥取
		共通・現場補正	標準なし(大, 0%, 0%) (地方課 一般共通性の標準を参照)
			経路標識改修費(単価) 計上しない
	当 初	変 更	
工事価総計	126,130,000	152,530,000	
消費税相当額	12,613,000	15,253,000	
工 事 費	138,743,000	167,783,000	
請負額(税込)	113,000,000	136,650,000	
請負増減額(税込)		23,650,000	
変更請負額	前回請負額	前回設計額	今回設計額
136,650,000 = (	113,000,000 /	138,743,000 ) *	167,783,000

## 第5章

### 2回以上変更設計する場合

変更設計を2回以上行う場合は、1回目の変更設計と同様に、工事選択画面より、該当する変更設計データ（工事名左のアイコンに変更設計回数が表示されています）を選択後、画面上部のボタン「変更設計」をクリックするか、右クリックメニューより「変更設計」を選んでください。



工事情報入力 [ 変更設計 ] 画面が表示されるので、1 回目の変更設計の際と同様に、変更設計であることがわかるように 工事名称 を変更するとともに、必要であれば単価世代等当初積算時から変更すべき項目を設定後、画面下部に表示されている 請負金額 欄の各項目を設定後、画面左下の 変更設計 をクリックしてください。

工事情報入力 [ 変更設計 ]

キャンセル 共通化設定 制限設定

全ての項目を表示 項目表示設定 画面設定 マニュアル

サンプル工事 (変更2回目)

令和3年度 工事

工事概要

歩掛

単価

経費工種

発注者

その他

変更設計

工事概要

工事名称: サンプル工事 (変更2回目)

工事場所: 河川・路線名 (保存用メモ)

歩掛

歩掛年度: 令和3年度 令和2年度

請負金額

消費税: 抜き 込み

前回設計額: 17,030,000 前回請負金額: 20,270,000 前回請負率: 119.0% 小数桁: 1桁

変更設計データ  
であることが分かるように  
工事名称等適宜変更

1回目の変更設計の際と同様に工事保存画面が表示されます。変更前データを新規保存するので、変更前データであることが分かるように工事名称等を修正後、確定をクリックしてください。

工事保存情報	
工事名称	サンプル工事 (変更1回目)
管理 工事コード	
(保存用メモ)	

入力範囲：1～60文字 (空白のみは不可)

確定 キャンセル

週休2日補正の設定 / 解除に関する確認画面が表示されたら、適宜 はい / いいえ を選び、設定の変更等を行ってください。

問い合わせ

? 週休2日補正の設定もしくは解除を行いますか?

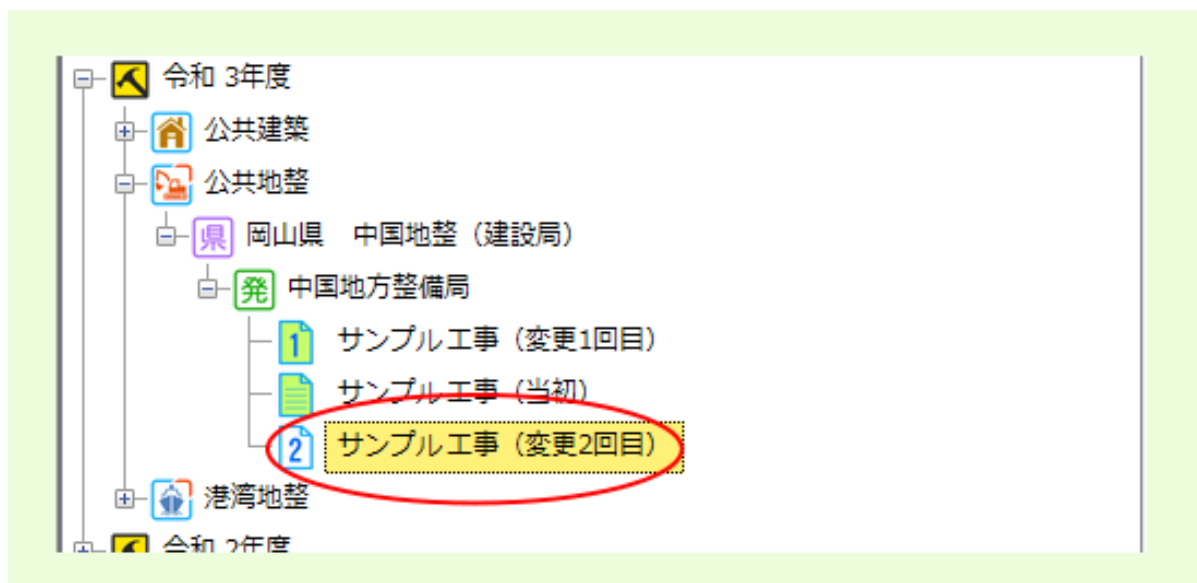
補正、解除を行う場合は続けて表示される画面で設定してください

Y はい N いいえ

内訳明細編集画面が表示されたら、1回目の変更設計時と同様にデータ変更後、経費計算、積算書印刷を行ってください。

区分	費目	施工	工種名称	数量	単位	単価	金額	管材	技術者間接費率 (%)	機器種別
1	1		道路改良	1			9,358,222			
			道路土工	1	式		9,358,222			
2	2		道路土工	1	式		3,327,052			
			残土処理工	1	式		3,327,052			
3	3		残土処理工	1	式		3,327,052			
			土砂等運搬	1,900		1,100	2,090,000			
4			土砂(岩塊・玉石混り土含む)片運搬 搬距...	1,900	m3	1,100	2,090,000		0	
			土砂等運搬	820		1,319	1,081,580			
5			軟岩 片運搬搬距 離L=6.5km以下	820	m3	1,319	1,081,580		0	
			積込(4-ス)	820		189.6	155,472			
6			軟岩 土量50,000m 3未満	820	m3	189.6	155,472		0	
7	2		擁壁工	1			4,281,170			
			作業土工	1	式		4,281,170			
8	3		作業土工	1	式		3,886,310			
			床掘り(掘削)	1,070		1,131	1,210,170			
9			軟岩	1,070	m3	1,131	1,210,170		0	
			床掘り(掘削)	10		2,498	24,980			
10			硬岩	10	m3	2,498	24,980		0	
			床掘り	2,400		212.6	510,240			

注釈：2回目以降の変更設計の場合も、1回目のときと同様に 工事選択 画面のアイコンに 変更設計回数 が表示されます。





## 第6章

### 変更設計前に戻す場合

変更設計した工事データを変更前のデータに戻すには、工事選択画面より、該当変更設計データを選択後、画面上部の削除をクリックするか、右クリックメニューより削除を選択してください。

確認画面が表示されたら、はいをクリックしてください。

該当工事選択後  
画面上部の「削除」選択

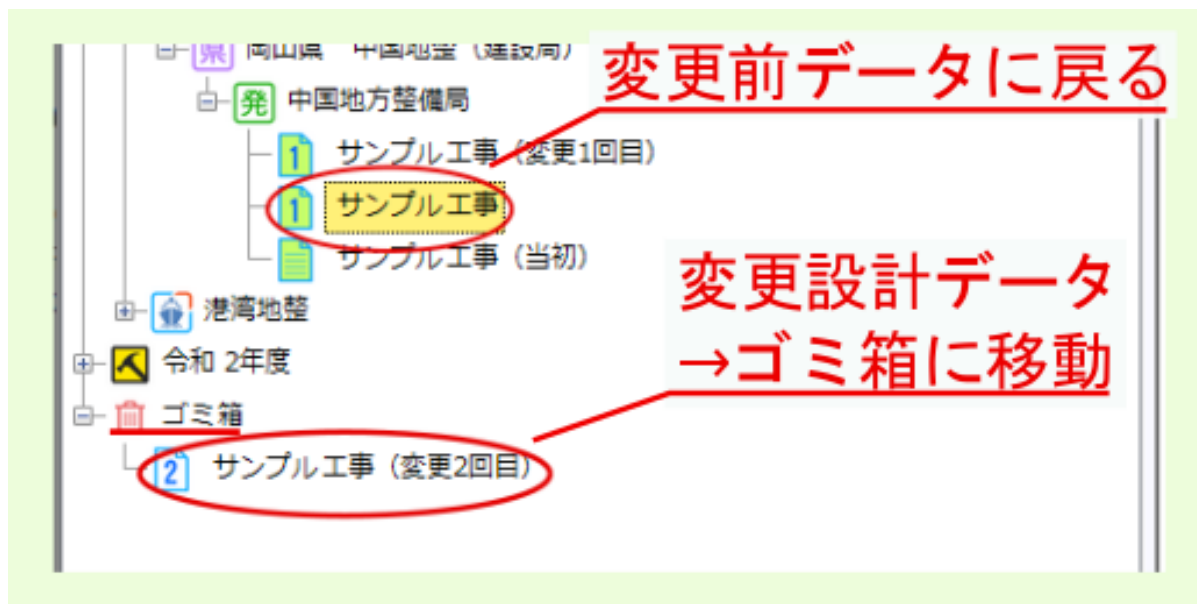
該当工事選択後  
右クリックメニュー  
「削除」選択

確認画面で  
「はい」選択

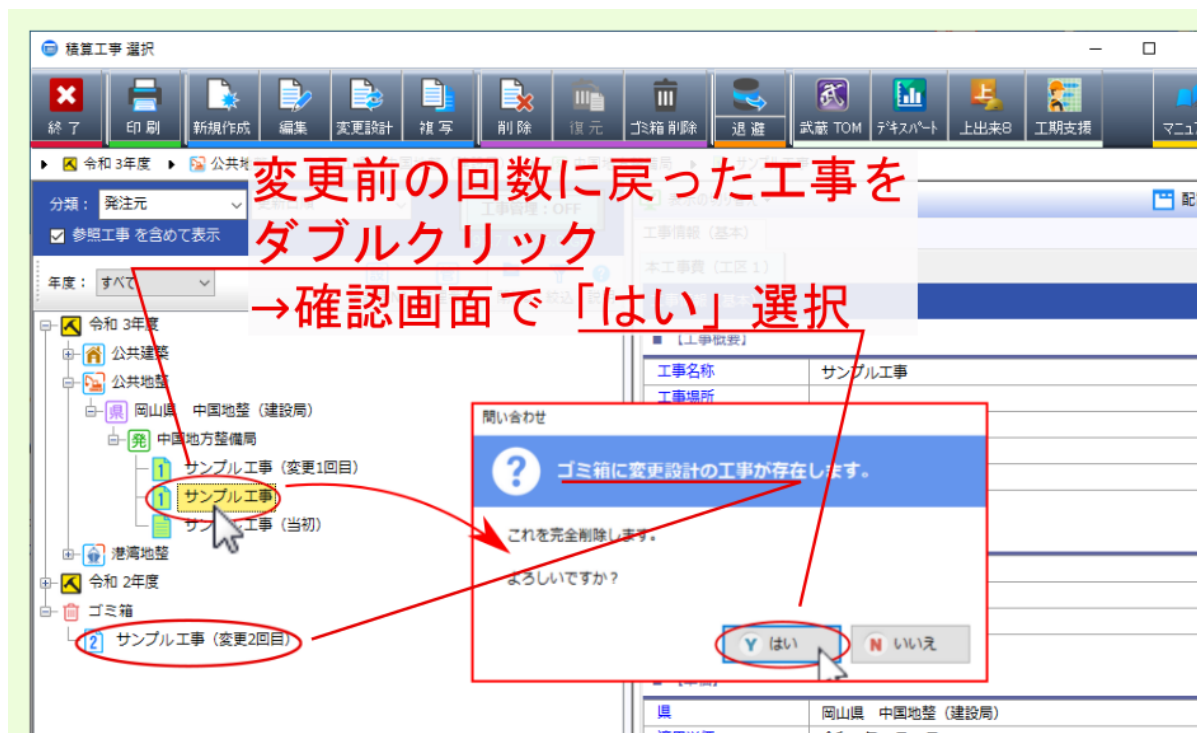
問い合わせ  
工事データの削除を行います。  
選択されている工事データを削除します。  
削除された工事データは、ゴミ箱に送られます。  
ゴミ箱からは、再度、工事データを復元することもできます。  
処理を続行してもよろしいですか？  
はい いいえ

工事名称	サンプル工事 (変更2回目)
工事場所	
【工事概要】	
工事名称	サンプル工事 (変更2回目)
工事場所	
【工事概要】	
象徴金比	令和03年度改訂版
出方法	標準
め方法	丸めなし
用単価	令和3年度積
ターン	察雷補正無し
ジャンル	地方整備局
物価単価/ターン	物価資料令和3年4月 (全資材)
物価単価地区	総社

工事名称左のアイコンに表示される 変更設計回数 と 工事名称 が 変更前の状態 に戻り、 変更設計した工事 データ は ゴミ箱 内に移動します。



アイコンに表示される変更設計回数が 変更前の回数 に戻った工事をダブルクリックすると ゴミ箱 に移動した 変更設計データを削除する旨、確認メッセージが表示されるので、 はい を選んでください。



注釈: ゴミ箱に移動した変更設計データを選択後、画面上部の復元をクリックするか、右クリックメニューの復元を選ぶと、ゴミ箱に移動されていた最新の変更設計データを元の工事データに復元できます。

画面上部の「復元」クリック

右クリックメニュー「復元」クリック

変更前に戻したデータが  
変更後のデータに戻る

【工事概要】	
工事名称	サンプル工事 (変更設計 2 回目)
工事場所	
河川・路線名称	
管理 工事コード	
(保存用メモ)	

【歩掛】	
歩掛年度	令和 3 年度
積算体系	土地地整
大工程	



## 第7章

# 変更設計時に別工事が追加された場合

変更設計時に別工事が追加された場合は、変更設計工事データ内に新規工事を追加し、合算工事として積算できます。

変更設計工事の内訳編集画面上部のメニューバー内の工事データをクリックして表示されるメニューより、「設計書の追加・編集」をクリックしてください。

メニューバー「工事データ」内「設計書の追加・編集」選択

区分	費目	施工	工程名称	数量	単位	単価	金額
1			道路改良	1			9,358,222
			道路土工	1	式		9,358,222
2			残土処理工	1	式		3,327,052
			残土処理工	1	式		3,327,052
4			土砂等運搬	1,900		1,100	2,090,000
			土砂(岩塊・玉石混り土含む)片道運搬距離...	1,900	m <sup>3</sup>	1,100	2,090,000
5			土砂等運搬	820		1,319	1,081,580
			軟岩片道運搬距離 離L=6.5km以下	820	m <sup>3</sup>	1,319	1,081,580
6			横込(4-2")	820		189.6	155,472
			軟岩 土量50,000m <sup>3</sup> 未満	820	m <sup>3</sup>	189.6	155,472

合算設計書の編集 画面が表示されたら、設計書追加 をクリックしてください。

新規追加工事に関する 工事情報 の設定画面が表示されたら、合算に関する設定 工事区分 / 表 No 連番グループ のほか、経費年度 や 経費工種 等についても適宜設定後、変更保存 をクリックしてください。

合算設計書の編集画面で「設計書追加」をクリック

新規工事の工事情報として

- ・ 工事区分
- ・ 表No連番グループ
- ・ 経費年度
- ・ 経費工種

等を適宜設定後「変更保存」をクリック

変更保存

合算設計書の編集画面の工事一覧に新規追加した工事が表示されるので、確定をクリックしてください。  
内訳編集画面に戻ると、工事内訳ツリーに、新規追加工事が追加されているので、該当費目をダブルクリックして  
明細編集画面を切り替え、データ入力を行ってください。

**合算設計書の編集**

編集する場合は、設計書行をダブルクリックで編集画面（別画面）が開きます。  
削除する場合は、削除する設計書にチェックし削除ボタンをクリックしてください。

設計書追加 + 積算済み工事追加 設計書編集 設計書削除

削除	登録日	工事区分	工事区分名称	経費年度	経費工程	表No連番グループ
1	2021年7月13日	本工事	本工事費 (工区 1)	令和 2年度	河川工事	本工事費 (工区 1)
2	2021年7月14日	付帯工事	付帯工事費 (工区 2)	令和 2年度	河川工事	付帯工事費 (工区 2)

**「確定」クリックで工事作成**

確定 キャンセル

工事データ(E) 表示(B) 積算(S) 取り込み(O) ヘルプ(H)

工事内訳ツリー: 付帯工事費 (工区 2) 直接工事費

区分	費目	施工	工種名称	数量	単位	単価	金額	情報
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								

**工事内訳ツリーに新規追加工事反映**  
→ 該当費目ダブルクリックで明細編集画面切り替え





## 第 8 章

# 変更設計の工事複写

変更設計工事を複写する際には、当初設計から指定した変更設計回数までのデータを含む変更設計工事として複写したり、指定した変更設計回数の工事を当初設計工事として複写することができます。

表 1 変更設計工事の複写設定

設定・選択項目	説明
変更回数	基準とする変更設計回数を選択
指定階数までを「変更設計」のまま複写	当初設計データから指定した変更回数までの変更設計データを含む変更設計工事として複写
指定階数だけを「当初設計」として複写	指定した変更回数の変更設計データを含む当初設計工事として複写

**該当変更設計工事を複製**

**基準となる変更設計回数を指定**

**「指定回数だけを...」  
→指定回数時の  
当初設計工事  
として複製**

**「指定回数までを...」  
→指定回数までの  
変更設計工事  
として複製**

変更設計工事の複写を行います

工事名称: サンプル工事 (変更設計 5 回目)

変更回数: **変更 3 回**

指定回数までを「変更設計」のまま複写  
 指定回数だけを「当初設計」として複写

確定 キャンセル

工事場所	河川・路線名称
管理 工事コード	(保存用メモ)
【歩掛】	
設計年度	令和 3 年度
体系	土地地整
種	
【準備】	
県	千葉県 (農政局)
運用 単価	令和 3 年 06 月 01 日
地区	印旛沼
部 対象費金比	令和 03 年度改訂版
部 算出方法	標準
単価 丸め方法	丸めなし
損料 運用単価	令和 3 年度損料
損料/パターン	蒙當補正無し
サンプル	農政局 (一給)

## 第 9 章

# 変更請負額について

変更設計の工事情報設定画面下端で入力した 前回設計額 と 前回請負額 は変更設計の経費計算結果画面に表示される 変更請負額 の算出に反映されます。

変更設計の工事情報設定画面で  
入力した  
「前回設計額」「前回請負金額」  
を基に「前回請負率」算出

2,562,000 2,300,000 89.8%

2,851,000 × 89.8%  
= 2,559,000

変更設計額に  
前回請負率を乗じて  
変更請負額を算出

2,559,000

費目	対象額	経費率(%)	積算金額
直接工事費	1,429,500		1,429,500
(内訳分費等)			
直接工事費計	1,429,500		1,429,500
共通仮設費(積上)	0		0
準備費	0		0
(内訳分費)			
事業損失防止施設	0		0
安全費	0		0
役務費	0		0
技術管理費	0		0
當務費	0		0
その他	0		0
処分費等括	0		0
共通仮設費	179,116	12.53%	179,116
純工事費	1,608,616		1,608,616
現場管理費(率分)	1,608,616	43.43%	698,621
現場管理費(その他)	0		0
工期延長等の費用(積上)	0		0
工期延長等の費用(率分)	0		0
変更請負額			2,559,000
法定福利費(編集可)			112,614

変更請負額の算出式については、積算書出力時の帳票表紙に反映されます。

「工事設計書 変更...」の表紙フォームを選んで出力

帳票表紙

工事設計書 変更 税抜 (横/ゴシック) .xls

積算書 税無 (横/ゴシック) -04-08-02.xls

工事設計書

帳票表紙に  
変更請負額の算出式反映

「変更請負額 = (前回請負額 / 前回設計額) × 今回設計額

発注者名	東京都
工 期	~
工事場所	河川・路線名称
積算体系	公共土木
工 種	河川工事
適用年月日	令和 4年11月 1日
単価適用地区	千代田区
共通・現場補正	補正なし (R・ON・高・ON) (地方部 一括交通等の影響を要しない)
現場環境改善費 (率分)	計上しない

請負額 (税抜)	2,300,000	2,559,000
請負増減額 (税抜)		259,000
変更請負額	2,559,000	
前回請負額	2,300,000	
前回設計額	2,562,000	
今回設計額	2,851,000	

$$2,559,000 = ( 2,300,000 / 2,562,000 ) \times 2,851,000$$



# 索引

- う
  - 内訳修正, 8
- け
  - 経費計算, 11
- こ
  - 工事情報入力, 1
- せ
  - 積算書印刷, 14
- に
  - 2回以上変更設計する場合, 17
- へ
  - 変更請負額について, 31
  - 変更設計の工事複写, 28
  - 変更設計時に別工事が追加された場合, 24
  - 変更設計前に戻す場合, 21